

公認称号審査会 実 施 要 項

1. 審査期日 令和7年12月12日（金）

2. 審査方法
称号審査委員会による書類審査

3. 受審資格

称号	公認段位	取得年数及び資格	年齢	摘 要
錬 士	5 段以上 取 得 後 1 年以上	・ 地区審判員（組手・形） ・ 日本スポーツ協会公認空手道コーチ2 以上	4 0 歳 以上	指導者として、 斯道に功績顕著 であること。
教 士	6 段以上 取 得 後 <u>1 年以上</u>	・ 錬士取得後1 年以上 ・ 全国審判員（組手・形） ・ 日本スポーツ協会公認空手道コーチ3 以上 ・ 全空連3 級資格審査員以上 及びその経験者	5 0 歳 以上	指導者として、 斯道に功績顕著 であり、技能見識 が備わっている こと。
範 士	8 段以上 <u>取 得 後</u>	・ 教士取得後1 年以上 ・ 全国審判員（組手・形） ・ 日本スポーツ協会公認空手道コーチ4 以上 ・ 全空連2 級資格審査員以上 及びその経験者	6 0 歳 以上	指導者として、 徳操高潔、識見高 邁にして斯道の 範たること。

(注) (1) 称号の取得は、錬士、教士、範士の段階をおって申請しなければならない。

(2) 満年齢は称号審査会の開催日を基準とする。

4. 審 査 料

公認称号	審査料（消費税込）
錬 士	15,000円
教 士	18,000円
範 士	20,000円

* 一旦納入された審査は返却しない。

5. 申請書類

- (1) 審査申請書（全空連指定のもの）

6. 審査申請書記入上の注意事項

- (1) 段位は公認段位(推薦段位は不可)、称号は現在保有の公認称号を記入すること。
(2) 推薦理由は必ず明記すること。
(3) 推薦者欄は、推薦者の氏名及び役職名を記入すること。
(4) 申請団体欄には、所属都道府県、競技団体、協力団体名を記入

7. 申請方法

案内文のとおり
